鶴見　義明

①日本共産党議員団
②会沢町５３６-１
③(85)３６８７
④今多くの市民は、物価高騰が暮らしに襲いかかり、医療や介護、社会保障の切り捨てとともに、教育費の負担、将来への不安で押しつぶされそうな状況です。

市民が安心して暮らせる佐野市を築くことは行政の役目ですが、厳しい財政の中、何を優先とするのかが問われます。

市民の命・暮らしを守る為の予算執行を優先することが必要です。住んでよかった佐野市、住みたくなる佐野市実現のため努力をしてまいります。

小暮　博志

①政友みらい
②馬門町１５９７
③(23)８２６３
④新型コロナウイルス感染症予防にも対応しつつ、住みよい街づくりに努めてまいります。

生活の基盤は経済であり、経済を良くするためには働く場所の確保が必要で、その開発が必要です。合わせて地域社会での楽しい生活環境作りも必要です。

今、佐野市において、毎年、約950人が減っており、これが活気と明るさを弱めています。働く場所の確保と子育て環境の改善が必要であると考え、頑張ってまいります。

山菅　直己

①政友みらい
②葛生西３-１２-７
③(85)２６４５
④新佐野市になって二十年を迎えて、少子化・高齢化が進んでまいりました。

小中学校の統合により廃校の施設の活用を地域住民と協働して活性化に向け取り組み、これからも住み続けたい、選ばれる佐野市づくりに努めます。

市内のあらゆる所にある地域課題の解決に取り組みます。

人づくり・夢のもてる街づくり・心通い合える街づくりをモットーに市民の皆様と共に、安全で安心して暮らせる街づくりに全力で取り組みます。